

5 単元計画と構造図 (9時間扱い)

中心概念	明治政府は、諸改革を行って国の仕組みを整え、欧米文化を取り入れつつ、我が国の近代化を進めた。
学習問題	明治政府はどのようなねらいで近代化をめざしたのだろうか。また、国民は、政府の行う改革をどのように受け止めていたのだろうか。
社会的内容	大久保利通、木戸孝允、西郷隆盛らは、武力では外国に勝てないと判断し、新しい政府をつくった。明治政府は政府主導で富国強兵の国づくりをめざしていく。諸外国の取り組みを参考にしながら、殖産興業や徴兵令、地租改正などの政策を進めていく。国民は自分たちも政治に参加することを求め自由民権運動を行い、国会が開設された。

時間ごとの学習問題	① 江戸時代末と明治時代初めでは、町なみや社会全体にどのような変化があったのだろうか。	② どうして江戸幕府は倒されたのだろうか。	③ 明治政府が中心となって行った富国強兵の改革とは、どのようなものだろうか。	④ 政府の改革に不満を持つ国民は、どのような行動をとったのだろうか。	⑤ 憲法に基づく政治はどのようにして始まったのだろうか。	⑥ 地租改正は、どのような願いでつくられた改革なのだろうか。また、地租改正を、国民はどのように受け止めていたのだろうか。	⑦ 殖産興業は、どのような願いでつくられた改革なのだろうか。また、殖産興業を、国民はどのように受け止めていたのだろうか。	⑧ 徴兵令は、どのような願いでつくられた改革なのだろうか。また、徴兵令を、国民はどのように受け止めていたのだろうか。	⑨ 明治政府はこの先も富国強兵の政策を続けた方がいいのだろうか。(本時)
キーワード	・明治維新・文明開化・学制・四民平等・福沢諭吉	・黒船来航・開国・日米和親条約・五箇条の御誓文・ペリー・勝海舟・大久保利通・木戸孝允・西郷隆盛	・富国強兵・廃藩置県・殖産興業・徴兵令・地租改正	・西南戦争・板垣退助・自由民権運動	・明治天皇・大隈重信・伊藤博文・大日本帝国憲法	・地租改正	・殖産興業	・徴兵令	・富国強兵
資料	・江戸時代末と明治時代初めのまち並みの絵	・ペリー来航時の絵	・富岡製糸場の写真・徴兵令の絵 ・地租改正による収入の割合グラフ	・自由民権運動を取り締まる絵	・大日本帝国憲法の条文	・資料(地租改正)	・資料(殖産興業)	・資料(徴兵令)	・資料(殖産興業、徴兵令、地租改正)

関・意・態	①	②						
思・判・表		①	②					②
技能		①						
知識・理解					①	①	①	